

緑の党 結成宣言

3.11 後の今ここに
新たな道を歩み出す

森を奪う都市文明から
森に寄り添う文明 数多へ
答えを生きる 時がきた

果てない世界市場化と
経済成長呪縛から
世界各地が共に奏でる
色どる経済成熟へ
答えを生きる 時がきた

いのち汚す原発と
奪い合いの地下資源より
太陽による 永遠の平和へ
答えを生きる 時がきた

はやさ 大きさ 効率主義 から
スロー スモール シンプル で
適正規模と多様性へ
答えを生きる 時がきた

過剰なほどに カネ追わず
過剰なほどに モノ造らず
過剰なほどに 働かず

仕事と時間を 分かち合い
豊かなところを 蘇らせる
答えを生きる 時がきた

買うしか術ない暮らしより
手足知恵で 創るを楽しむ
与え 支え いのちを謳歌し
自立しあう 安心へ
地域でつながる 循環へ
答えを生きる 時がきた

色んな人と 色んな生き方
互いに凸凹△ 認め合い
組み合わせあって 補い合い
使命を宿し おのおの輝く
答えを生きる 時がきた

テレビの向こうに 決断任せず
自ら責任 引き寄せて
足元からの 微力をつらね
笑顔の未来 えらびとる
答えを生きる 時がきた

今日から土に 種を蒔き
ここに緑を 育てよう
いのちにぎわう 豊かな地球を
いのちみんなで 分かち楽しみ

100年先を 見渡して
答えを生きる 一步をここに
歩み出したい 一步をここに

「緑の党」を 立ち上げる

2012年7月28日

地球ひとつぶで生きる

JOIN THE GREENS! 一緒に緑の党をつくりませんか？

詳しくはホームページ、または事務局にお問い合わせください。

会費・カンパ振込先

城南信用金庫

【口座種別】普通預金
【店番号】036（高円寺支店）
【口座番号】340392
【口座名称】緑の党 グリーングリーンズジャパン

郵便振替（ゆうちょ銀行）

【口座番号】00100-9-262967
【口座名称】緑の党

一般金融機関から「ゆうちょ銀行」へのお振り込みの場合

【口座種別】当座預金
【店名】〇一九（ゼロイチキョウ：店名の読みです）
【口座番号】262967

緑の党グリーングリーンズジャパン事務局

〒166-0002
東京都杉並区高円寺北2-3-4 高円寺ビル601
TEL：03-5364-9010（平日10:00～18:00）
FAX：03-3223-0080

メールでのお問い合わせ・ご連絡
greens@greens.gr.jp

公式ホームページ
http://greens.gr.jp/
緑の党 検索



2015年10月発行

地球ひとつぶで生きる

緑の党 グリーングリーンズジャパン

http://greens.gr.jp/

誰かの政治から

わたしたちの政治へ



国際ネットワークです。

に連携して取り組み、伸び悩む地域を全体でサポートする国
ア太平洋の4つの連盟で構成されています。地球規模の問題
ローバルグリーンズはヨーロッパ、アフリカ、北中南米、アジ
アローバルグリーンズという世界組織が結成されました。グ
2001年、オーストラリアのキャンベラに70カ国800人が集い、

2000年代 世界でましまり、連携を強化する



の画期的な成果をあげました。
殖産廃止の道筋をつけるなど
制の導入、フランスでは高速増
からの段階的撤退やオース
立政権に参加、ドイツでは原発
フランスなどとして緑の党が連
90年代にはドイツ、フランス、

90年代 レジヨンが関花しはじめる

に発展していききました。
を中心に緑の党が自然発生的・同時多発的に結成され、独自
反核・環境問題に取り組み市民団体等を母体に、ヨーロッパ
チェルノブイリ原発事故や冷戦終結のあった80年代。平和・

次々に芽吹いた80年代

最初の州議会議員を出したのが緑の党のはじまりです。
オーストラリア・タスマニアのタム建設に反対する人々が自分
たちの代表を議会に送ろうと活動を始め、11年かけて83年に

70年代 市民運動を土壌として生まれた緑の党

緑の党のなりたち

日本でのなりたち



緑の党的な存在を求める取
り組みは、20年以上前から
地域や市民運動の中から
さまざまな形で模索されてき
ました。1998年には地方から
政治を変えようとして自治体議員を中心としたネットワーク「虹と緑
の500人リスト運動」が発足。2004年参院選で、環境政党「み
どりの会議」が10人の候補者を立てましたが惜敗。その活動
を引き継いで「みどりのフォーラム」が設立されました。2008年
にこの二つの団体が合流して緑の党の結成をめざす「みどりの
未来」がスタート。2011年の「3.11」を経て、2012年7月28
日に緑の党グリーンズジャパンが結成されました。

世界の緑の党との連携

クロアチアグリーンズ大会(2001年)やサンパウロ大会(2008年)に当時の「虹と緑」や「みどりの未来」などから20～30名が参加、タカール大会(2012年)には「緑の党」として参加しました。2017年にはヨーロッパで第4回大会が開催されます。アジア太平洋地域では、2005年に第1回会議を京都で開催し、2010年台湾大会、2015年ニュージーランド大会にも派遣団を送ってきました。多くの海外の緑の党からの来日もあり、交流を重ねています。

選挙

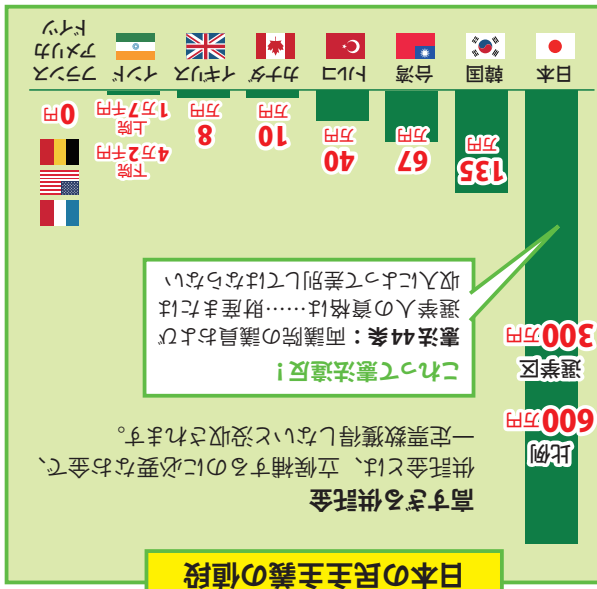
2013年7月の参議院議員選挙では10人の候補者を立てて挑戦しましたが当選には及びませんでした。
2015年4月の統一自治体選挙では、公認・推薦・支持候補者が45名当選しました。

市民の政治参加を阻むもの

アメリカ、イギリス、日本など、小選挙区制を採用する国々では、制度的に少数意見が投票結果に反映されにくいいため、国政での緑の党の議席数は伸び悩んでいます（アメリカ0、イギリス1、日本0）。また、日本では世界一高い供託金（国政選挙では候補者は300万～600万円を事前に納める必要があり、一定の得票を得られなければ国に没収される）が市民の政治参加を阻む大きな壁となっています。私たちは、民意を公正に反映するための完全比例代表制の導入と、被選挙権を侵害する供託金制度の廃止を強く訴えています。

選挙制度を変えれば政治は変わる！

日本の民主主義の値段



草の根民主主義を世界中に張り巡らそう

現在90の国と地域で活動する緑の党は、グローバル・グリーンズ・ムーブメント（GGP）の一員です。GGPは、気候変動、貧困、人権、フェミニズム、非暴力など、憲章に則り、共通の課題に連携して取り組んでいます。緑の党グリーンズジャパンも、このグローバル・グリーンズ・ムーブメントの一員です。

キレイゴトを実現したい！ 緑の党が変えてきたこと、変えていくこと

政治を Do It Yourself

Participatory Democracy
参加民主主義

今の政治はダメだとか、声が届かないとよく言われますが、私たちは選挙権、被選挙権、その他政治参加の機会を十分に生かしているでしょうか？ 私たちが主体的に政策決定過程にコミットし、自分の手で住みよい社会をつくっていくことの充実感と喜びをみんなで味わえるような政治にしていくことが大切です。そのためには、徹底した情報公開、議会改革や選挙制度改革、そして民主主義教育も進める必要があります。

海 空 土 風

いのちの声を聞く

Ecological Wisdom
エコロジカルな知恵

古来、先住民など多くの人々は、自然界のあらゆる存在に対し敬意を払い、未来に渡って生態系の豊かさが維持されるように社会のルールをつくってきました。私たちはそれに学び、現代の行き過ぎた人間中心主義を改めていく必要があります。2008年に制定されたエクアドルの新憲法では、川や森など自然にも「生存権」が認められました。多様性豊かな生態系を大切にす環境中心主義社会の兆しは見えはじめています。

Be the Change!
地球1コ分の暮らしへSustainability
持続可能性

22世紀にも今の豊かさは持続している、人類は繁栄していると、私たちは確信を持って言えるでしょうか？「どんなことも7世代先まで考えて決めなければならない」というアメリカ先住民の格言とは裏腹に、いま宇宙船地球号は危機に瀕しています。早急に、経済成長を最優先する政治・経済のあり方から、環境を優先した、持続可能な循環型社会、地球1コ分の暮らしへシフトする必要があります。

ほんとうの積極的平和とは？

Non-violence
非暴力・平和

平和とはなんなのでしょうか？ 殺し合いがなくなれば平和でしょうか？ 私たちは、戦争や内戦のような直接的・物理的な暴力だけでなく、貧困、飢餓、抑圧、差別といった問題の原因に働きかけることで、戦争の芽を摘むことを考えます。さらに差別や偏見、排外主義などの文化的暴力の克服をめざします。また、対話と相互理解の努力を重ね、本来の意味での積極的平和をめざしています。

みんなが同じスタートラインに！

Social Justice
社会的公正・正義

私たちが「生き辛い」と感じるとき、不公正な制度や慣習に原因があることが多いのではないのでしょうか？ 誰もが人間らしく、自分らしい幸せを追求し、心豊かに暮らせるようにするためには、人々の人権が大切にされ、社会的弱者や少数者に犠牲を押しつけず、格差や貧困を積極的に是正する公正な社会の仕組みが必要です。それは、国内の社会や今の時代だけでなく、国際的なレベルや自然環境、未来の世代との関係でも担保される必要があります。

違いは豊かさを生む源

Respect for Diversity
多様性の尊重

人と違うことは、おかしいこと、ガマンすべきことなのでしょう？ 社会はむしろ、多様性が大切にされてこそ豊かな発展を実現できます。すべての存在がかげがえのないものであり、そのありようを尊重し、その尊厳が守られる社会を築いていくことに、私たちは責任を負っていると考えています。この責任には、過去に無理解や差別などによって損なわれたり奪われてしまったものの価値をみつめ直し、尊厳や権利を回復していくことも含まれます。



私たちの活動

緑の党グリーンズジャパンは、国政選挙・自治体選挙への挑戦の他、以下のような活動に取り組んでいます。

● 自治体議会への挑戦をサポート

私たちと志を同じくする候補者へ、党として公認、推薦、支持などを行っています。また選挙スクールの開催、選挙マニュアルの作成、実地での選挙サポートを行っています。議員力アップのためのセミナーの開催など、情報交換や学習の機会の提供なども行っています。

● 政策立案

NGO、研究機関または研究者などと連携した政策立案、基本政策集や自治体政策集の発行・アップデート、政策フォーラムの開催などを行っています。

● 社会活動・政治活動

環境、反核、平和、人権、民主主義など市民運動や社会運動と連携し、訴訟、署名、請願・陳情、ネットワークを活かしたキャンペーンなどに取り組んでいます。

● 情報発信

重要な政治課題や時事的問題に関し、声明はじめ様々な情報発信を公式サイトやSNSで行っています。また月2回発行のメールマガジン、年数回発行するニュースレターなどで情報をお届けしています。



私も当選しました！

成田市議 会津素子

緑の党千葉県本部共同代表
全国フェミニスト議員連盟共同代表

選挙スクールのおかげで2期目も当選させていただきました。全国の緑の議員との情報交換が日々の活動に役立っています。



会員登録

メールマガジン

ニュースレター

お申込み、ご購入は
公式HP <http://greens.gr.jp/>
もしくは緑の党事務局まで



組織

緑の党グリーンズジャパンでは、党役員や国会議員候補の女性比率を50%以上にするクォータ制をとるなど、地域、ジェンダー、活動領域、世代のバランスに配慮しています。

総会 緑の党では、規約や活動方針、選挙方針など重要なことは会員全員が参加資格を持つ総会で決定します。この総会が最高決定機関であり、年1回の定期総会、必要に応じて臨時総会が開かれます。

地域代表協議会 総会に次ぐ決定機関で、各地方ブロックから選出された約50名の委員で構成されています。

運営委員会 運営委員会は、選挙で選ばれた共同代表4名および運営委員によって構成されています。総会で決まった方針に基づいて実務を行います。

会員・サポーター 緑の党の理念に賛同する方は原則どなたでも会員になることができます。サポーターには議決権がありませんが、各種会議にはオブザーバーとして参加することができます。会員・サポーターになって、地域、全国、世界のGREENSのメンバーとつながり、一緒に緑の党をつくっていきませんか？ あなたの力を貸してください！（詳しくは<http://greens.gr.jp>まで）

緑の党共同代表



地域組織

都道府県などを単位とした本部や本部準備会をつくり、緑の理念を普及するためのイベント、定例会、街頭宣伝などを行っています。

東京都本部、埼玉県本部準備会、千葉県本部、神奈川県本部、静岡県本部、長野県本部、東海本部（愛知・岐阜・三重）、京都府本部（京都・滋賀・奈良）、大阪府本部、兵庫県本部、福岡県本部準備会、

※ 2015年10月現在

東北、北関東、北越、九州でも設立に向けて準備中です。



緑の党
グリーンズジャパン